

## 令和2年度 中学生の挑戦！「霧島しごと維新」～立志講話～実施計画～

### 1 実施校（講師・対象学年は学校の希望）

- (1) 舞鶴中学校（2年生・教職員等対象 約260人）

令和3年2月5日（金）14：15～15：05

講師 鎌田建設株式会社 取締役副社長

鎌田 安典 氏

- (2) 日当山中学校（2年生・教職員等対象 約160人）

令和3年2月12日（金）14：30～16：00

講師 鎌田建設株式会社 取締役副社長

鎌田 安典 氏

- (3) 横川中学校（2年生・教職員等対象 約30人）

令和3年2月13日（土）9：50～10：50

講師 株式会社九州タブチ 代表取締役社長

鶴ヶ野 未央 氏

- (4) 牧之原中学校（1・2年生・教職員等対象 約70人）

令和3年2月13日（土）10：45～11：30

講師 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング

人事部鹿児島人事課統括課長 鈴木 良 氏

### 2 令和3年度以降実施予定校

<3年度> 木原中・隼人中・溝辺中・霧島中

<4年度> 国分中・牧園中・陵南中・国分南中

# 中学生の挑戦！「霧島しごと維新」～立志講話～

☆ 令和3年2月5日（金） 舞鶴中学校

講 師

鎌田建設株式会社

取締役副社長 鎌田安典 氏

「凜とした霧島人 ～将来何をを目指すか～」



## 【生徒の感想】

- 三角形の問題など考え方を考えるだけで解けたり、迷路だったら通れたりすることを教えてもらえました。建設の話もだけど、他のことについての話もしっかり内容が細かく色々なことを学ぶことができました。
- はじめは「凜とした霧島人」の意味が分からなかったけど、「自分をしっかり持つ人」ということがわかりました。他にも会社が求める人間性や地元のことをよく知ることが、大切だということがわかりました。1番心に残ったのは、できないと考えるのではなく、どうやったらできるという考え方をするという事です。今回の話を、将来について考えるときなどに思い出して生かせるようにしたいです。

☆ 令和3年2月12日（金） 日当山中学校

講 師

鎌田建設株式会社

取締役副社長 鎌田安典 氏

「凜とした霧島人 ～将来何をを目指すか～」



## 【生徒の感想】

- 今回の講話で大切なことだと感じたことが大きく分けて2つありました。1つ目は「考えながら生きる」ということです。大人になると責任は全て自分なので、今まで以上に「考える」ことが大切だと感じました。2つ目は「色々なことに興味を持つ」ということです。自分の人生を楽しく有意義なものにするためにも興味を持ちながら、日々の生活を楽しく送りたいと思いました。お忙しい中での貴重なお話、本当にありがとうございました。
- 将来、生きていくためにはAIにとられないような仕事に就くと良いということがわかりました。AIにとられないような仕事とは、様々な感情や思考力が必要で、ロボットにはない人間性が使われる仕事のことである。僕は、この話を聞いて人間性を磨いていきたいと思いました。

☆ 令和3年2月13日（土） 横川中学校

講 師

株式会社九州タブチ

総務部総務課長 竹内 亮太 氏

「今からできる

今だからできる就職活動」



【生徒の感想】

- 本気になれるものを探そうと思った。
- 仕事とか、企業についてもっと調べてみたいと思った。
- 「自分を知り、会社を知り、覚悟を決める」という言葉が印象に残った。
- 就職はまだ先の話だと思っていました。しかし、今から準備ができることが分かりました。
- 「事実の一つ、解釈は無数」という言葉が印象に残りました。

☆ 令和3年2月13日（土） 牧之原中学校

講 師

ソニーセミコンダクタ

マニュファクチャリング株式会社

人事部鹿児島人事課総括課長 鈴木 良 氏

「たくさんの経験を通して

将来の可能性を広げよう！」



【生徒の感想】

- 今回の講話を聞いて、将来への見方が大きく広がりました。また、霧島市にこんなに有名で素晴らしい企業があるということを知りました。
- 勉強をがんばって、自分がやりたいと思える仕事、楽しいと思える仕事を見つけたとき、就職できるようになりたいと思いました。自分の長所を見つけて、将来に生かせるようにしておきたいと思いました。
- 中学生である今のうちに、将来の夢に関して興味をもち、努力していくことが大切であると知った。